



# 手城小だより

福山市立手城小学校  
2024年(令和6年)  
6月25日(火)

【学校教育目標】 自他を認め合い、主体的に生きる力をもった児童の育成

## 周りをよく見て考えて、協力と仲間づくり



5月28日～29日に5年生がふくやまふれあいランドで1泊2日の野外活動を行いました。

1日目は雨のため予定していたシーカヤックを変更して、内海中学校体育館でロープクラフトを行いました。

ふれあいランドでは、仲間づくりレクレーション、キャンドルサービス、勾玉づくりなど充実した活動を行いました。



目標にしていた「5分前行動」や「協力する」「はじめをつけて100%集中」「周りへの思いやり」など自分で考えて行動していました。集団生活をするには自分のわがままを言うてはいけないことや、相手を思いやること、ルールを守ることを学んだ野外活動でした。

- 頑張ったことは、勾玉づくりや時間を守ること、使ったシーツをきれいに返すことです。勾玉づくりは自分なりにいい形にして作りました。友達は難しい形だけど、時間をかけて最後まで集中して頑張っていました。自分はだいたいところで終わってしまったけど、最後まで頑張った友達を見習いたいと思いました。
- ロープクラフトでは、こんな難しいことをやって、本当に生活に役立つのかなと思い心配でしたが、絶対にほどけないような結び方がわかって、すごいなと思いました。
- フォークダンスが楽しかったです。一生懸命踊って、汗だくになりました。最後までみんなと協力して踊ることができ、頑張ったと思いました。

# 水泳授業始まる



6月4日(火)6年生がプール掃除を行いました。プールにたまっていた落ち葉を拾い上げたり、プールの底をブラシでこすったり、溝の草取りをしたりしました。なかなか汚れが落ちないので、力を入れてこすって掃除をしてくれ、とても綺麗になりました。

水泳学習開始前には必ず教職員で救命救急研修を行っています。12日(水)、プールで溺れた児童を想定して、命を守るために救急車を呼ぶまでの救急法を学びました。



6月20日(木)プール開きが行われ。水泳授業が始まりました。梅雨の晴れ間のもと、顔をつけたり、水をかけあったり、潜ったりしながら、水の冷たさや心地よさを味わいました。水泳の学習を楽しむ子供たちの歓声がプールサイドに響きわたりました。

保護者の皆様には、体調管理やプールカードの記録など、ご協力をいただきありがとうございます。

## リコーダー・鍵盤ハーモニカ教室 ～プロの手ほどき学ぶ～



18日(火)1年生がメロディオン講師の渡邊様をお迎えして鍵盤ハーモニカ教室を行いました。

ケースの開き方や歌口の使い方、手入れの仕方を教わりました。「上手に吹ける魔法の言葉があるんだよ。それは『トゥ』です。」とタンギングを教わりリズムに合わせてドミソを吹く練習をしました。



25日(火)3年生が東京リコーダー協会西日本本部の中井孝様をお迎えしてリコーダー教室を行いました。

手のひらサイズのリコーダーから等身大のリコーダーまで様々なリコーダーを見せてもらい、子どもたちはとても驚いていました。きれいな音を出すためのコツ「息・タンギング・指」について教わりました。